

新春特別企画／新年生まれ大集合

財政スポット／12月定例議会 朝日町保健衛生対策委員会開催 ほか

まちな話／Yaeコンサート

自然派スノーパークオープン ほか

障子を張り替え心も新たに

表貝・障子・被服講習会
(12月18日；秋葉山交遊館)

広報

あさひまち

2007年1月号

No. 602

朝日町は朝ごはんを食べよう運動を推進します。

町民と行政の信頼に基づくと町づくり

朝日町長 鈴木浩幸



新年、明けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた新春を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。いよいよ今年の四月を前に、町内全域どこ

でも超高速インターネットサービスを利用できる環境が整います。定住促進、雇用拡大、その他、数え切れないほどの様々な分野での活用が期待されております。十年、二十年先を見据え、将来における確かな生活基盤として、この情報化推進事業が町の活性化につながるものと確信しております。

また、今年は「町民と行政の信頼に基づく町づくり」を基本方針とし、「人口一万人復活」を目標に、朝日町に住んでみたい、住み続けたい人が増える町をめざした施策を、重点的に展開していきたいと考えております。キーポイントは『育』『職』『住』。その第一点が、「産みやすく育てやすい環境づくり」。第二点が、「豊かな生活実現に向けた所得向上対策」。第三点が、「魅力ある住環境づくり」であります。更に第四点として、地域の自発的な取り組みを支援する「元氣な

地域づくり支援事業」も推進してまいります。さて、少子高齢化の進展、人口減少、財政逼迫等々、様々な問題が山積しています。

私は常々「問題は解決されるためにある」と考えております。一番悪いのは「何を言ってもだめなんだ」という思いを抱かれること。「何とかなる！」というその先には、解決策があり、解決に至るまでの道のりには、明るい希望を持ち積極的に努力しようという意志が生まれてきます。明らかに提示されている問題には、必ず解決に至るプロセスがあり、それを一つひとつクリアしていくことにより、夢が目標に、目標が明確な問題に、問題は解決されるべき事柄となり、その結果、夢が現実のものとなっていくと私は考えます。

このような考えのもと、「やる気・挑戦」の気持ちを持ち、更に信頼の構築を町づくりの基盤に据え、今年も日々努力し、職務に精励してまいります。光あふれる輝かしい年を迎えるにあたり、町民の皆様の御多幸とご健康を心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

年頭のご 謹賀



明るく住みよい元気な町をめざして

朝日町議会議長 白田 金次郎

新年、明けましておめでとございます。町民の皆様には、輝かしい新年を迎えられたことと、心からお喜び申し上げます。

昨年は、記録的な豪雪となり、除排雪など日々の生活にもたいへんな年でありました。

また、四月七日に発生した大船木地区の地すべりは、県道長井大江線の崩壊を含む大規模な災害となりました。りんごをはじめとする果樹への被害も多発。秋にはクマの被害も加わり、減収が懸念された年でありました。

しかし、毎年飛来する白鳥は年々数を増し、華麗な姿を見せてくれます。朝方になると大谷の田んぼに舞い降り、落穂等を食べてゆつくり羽を休め、夕方には住み処へと帰って行く上郷ダムの白鳥たち。人々の心を和ませるその風景は、新年に希望を抱かせてくれるように思います。

さて、今日の社会・経済情勢は、ようやくバブル崩壊後の停滞の時代を抜け出し、全体として回復してきているとは言うものの、少子高齢化、人口減少時代の到来、三位一体の改革をはじめとする国・地方を通じた諸改革

が進展する中で、依然として業種間の格差、都市と地方の格差などが生じている現状にあります。そしてまた、昨年は、いじめや自殺、教職員の相次ぐ不祥事、高校必修科目の未履修問題や教育基本法の改正など、教育界に激震が走った年でもありました。

地方分権が叫ばれて久しいわけですが、真の地方分権改革も道半ばであります。

朝日町におきましては、他市町村に先がけた新規事業として、超高速通信網の整備に着手し、今春には光通信によるブロードバンドが開通します。今後、無限に広がる情報化時代にふさわしい町づくりに、期待が寄せられます。

議会といたしましても、町民の皆様とともに明るく住みよい元気な町づくりをめざし、誠心誠意努力する所存でありますので、今年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、朝日町の更なる発展と町民の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



新春特別企画

いどひ 亥年生まれ大集合

こんな1年にしたい！

12月20日現在で、朝日町に住む亥年生まれのみなさんは合計で674人。その内訳は、平成7年生まれ70人、昭和58年生まれ70人、昭和46年生まれ69人、昭和34年生まれ101人、昭和22年生まれ113人、昭和10年生まれ147人、大正12年生まれ93人、明治44年生まれ11人となっています。

それぞれの年代、11人のみなさんに『こんな1年にしたい！』と題して語っていただきました。



今年はいどひ 亥年生

暦年は巡り、十二支の順番ではしんがりの亥(猪)年です。

背中に愛らしい縦縞のある「瓜坊(猪の子)」が、暦や年賀状の絵柄を飾り、置物なども身近な雰囲気醸し出しています。

東北地方に住む私たちの周りで、このニホンイノシシを實際に見たことがある人は、ごく少ないのではないのでしょうか。

今年の史上稀とも言われた受難続きのツキノワグマたちと比べると、食性や住み処、気候などへの適応性から、わが国では東北の一部と関東以西が生息地とされており、生態などをうかがうことができます。

身近にある優れたものとしては、彼らの剛毛を利用したヘアーブラスがあります。その毛触りからも、つい頑丈な体格や「勇猛果敢に疾走」とか「猪突猛進」などをイメージしてしまいますが、すこぶる発達している鋭敏な嗅覚や動物的な繊細さも、天性としてあるようです。



鈴木 聡さん
(本町・23歳)

今年は「チャレンジ」の年にしたいと考えています。昨年から家業に就き、様々な方からアドバイスをいただきました。それを大切にしながら、今までの仕事だけでなく新しいことにも挑戦をしたいと思います。それから、大好きな剣道がこの町で続けられることに、また、子どもたちにも教えることができることに感謝しながら、一緒に目標に向かって頑張っていこうと思っています。

仕事のほかに新しいことにも挑戦したい

振り返ること10年前。大病を患い健康と家族のありがたさを知った。家族みんなの優しさがあって、今もこうして生きていられることに感謝している。

中でも、「一番風呂は体に良くないから」と風呂に入り、「じいちゃん、お風呂に入らっしゃい！」と毎晩言ってくれる孫の仁の言葉がとてもうれしいね。気にかけてくれる家族のためにも、体調を崩さず元気でいられる一年にしたい。

清野 清さん
(大谷五・83歳)



あったかい家族のためにも元気でいたい



清野 愛さん
(小原・和合小6年)

私は大きくなったらバレーボール選手になりたいので、中学に入ったらバレー部でがんばるつもりです。友だちもたくさんできたらうれしいです。それから、絵を描くのが好きなので、私の絵が体育祭や文化祭などのパンフレットに使ってもらえたらいいと思います。

やりたいことはいっぱいあるけど、一つひとつコツコツ努力していこうと思います

中学生になったらバレー部でがんばりたい

役場庁舎前に門松一對を寄贈 (前田沢元気クラブ)

12月19日、前田沢いきいきクラブのみなさんが来庁（下写真）し、今年も役場に、手作りの門松一對を寄贈してくださいました。ありがとうございます。

役場庁舎玄関前に飾ってありますので、来庁の際はぜひご覧ください。



生息地域の野菜農家では、共存の苦労もあるとか。温暖化の止まらない近い将来には、北上の心配があるかもしれません。「お屠蘇は猪口で一杯」などもいいですが、猪にあやかり、目標に向かって一途に、大胆に、そして繊細に行動し、健康な稔り多い亥年にしたいものです。

移り行く時代の早さに驚いている。終戦直後の苦しかった生活。『苦あれば楽あり、楽あれば苦あり』昔の苦勞の甲斐あつてか、この年になっても体の丈夫なことが自慢かな。今は、みんなが安定してご飯が食べられる時代。感謝したい。

一年を通して薪風呂を沸かすのが家族の中での役割。今年もその役割をまっとうできるように、手頃な運動と好きな物を食べることで、この健康な体を維持していきたいね。

熊谷榮作さん
(四ノ沢・95歳)



手頃な運動と好きな物を食べて健康を維持



浅岡久美子さん
(西町・47歳)

今年は、自分の時間を大切に過ごす年にしたいです。今までは、子育てと仕事为中心で、なかなか自分の時間を持つことができませんでした。下の子が、今年高校を卒業するので、やっと時間がとれそうです。本を読むのが好きなので、たくさん本を読んだり、習い始めたお茶やお花をもっと楽しみたいです。また、夫婦の時間も大切に、共通の趣味である映画にもたくさん行きたいです。

自分の時間と夫婦の時間を大切に

現在、宮宿剣道スポーツ少年団とジュニアマラソンクラブに所属しています。

春になれば中学生。体を動かすことが大好きだから、体育の授業が一番楽しみ！剣道は今2級だから、もっと上をめざしたいし、走るのも好きだからマラソンクラブも続けたいなあ…。まだ色々迷っているけど、できれば両立させながら頑張っていきたいです。

布施雅也さん
(栄町・宮宿小6年)



中学では剣道とマラソンを両立させたい



堀美代子さん
(舟渡・59歳)

今年の目標は、第一に健康に暮らすこと。そして、近年目覚めた葡萄作りをこれまで以上に頑張ることです。最初は馴染めなかった葡萄だけど、手を掛ければ掛けただけ返してくれることに気づき楽しくなりました。押し花のアレンジメントも私の元気の素です。四季折々の花々に魅せられています。嫁いってから38年。くじけそうになった時、いつも支えてくれたお父さんとこれからも笑って暮らしていきたいです。

いつも笑って暮らせる一年にしたい





渡邊金二さん
(本町・71歳)

「百里の道は百里を以て半ばとなす(=百里の道は百里行っても道半ば。いつになっても日々の精進が大切)」これを人生の教訓としてきました。十二支最後の動物「亥」。今年は、翌年の子年につながる大切な年に当たると思っています。

「人の行く裏に道あり、花の山」という諺があるように、「花に問え(=ちょっと違った視点から物事を見てみることも必要)」を目標に、今年も精進していこうと思います。

十二支最初の子年につながる大切な年に

ぼくは、4月から最上級生として下級生の面倒をみて、明るく思いやりのある学校にしたいと思います。授業では社会科が大好きで、特にインターネットで他の地域のことを調べるのが楽しいので、パソコンを使って他の学校と交流などもしてみたいです。

剣道スポ少では、もしキャプテンになれば、試合でみんなが緊張しないで練習の成果が出せるように頑張りたいです。

鈴木駿太朗さん
(松程・西五百川小5年)



最上級生として思いやりのある学校に



遠藤美弥さん
(栗木沢・大谷小6年)

小学校生活もあと数カ月となり、悔いの残らないよう生活したいです。大好きだった体育では町の水泳大会で優勝、また茶道も学び心身ともに大きくなったと思っています。

4月から中学生になる私には夢や目標があります。今年は、中学校に入学し新しい友だちをたくさん作り、苦手だった科目の克服と初めて学ぶ英語に挑戦します。部活も頑張り、保育士になる将来の夢に一步でも近づきたいと思っています。

苦手科目の克服と初めて学ぶ英語に挑戦

仕事に子育てにと忙しくも充実した毎日を送っています。でも、つつい時間追われてしまっているのも事実。そんな中で今年は、自分の時間を大切にしていきたいです。例えば、花を植えたりなど、自分のための時間を作り「これがしたい!」と思ったことを一つでもできれば成功でしょうね。

そして、もちろん、家族全員が健康で元気に過ごせることが一番ですね。

相座真理さん
(太郎二・35歳)



自分のやりたいことを一つでもできれば



定例議会

12月定例議会が12日から3日間の日程で開かれ、税制改正に伴う固定資産税と町民税のシステム改修費に222万1千円、及び制度改正に伴う小学6年生修了まで支給対象者が拡大(169人増)された児童手当支給事業に1,260万円をそれぞれ追加するなどの一般会計補正予算ほか、9議案が審議、可決されました。

◆平成18年度補正予算◆

①平成18年度朝日町一般会計補正予算について、歳入歳出それぞれに1,010万円を追加し、予算総額44億6,020万円とする。

【原案可決】

②平成18年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算について、歳入歳出それぞれに2,051万円を追加し、予算総額10億2,595万1千円とする。

【原案可決】

◆委員等の推薦◆

③任期満了に伴う人権擁護委員の

候補者に渡辺久喜氏(西町)を推薦する。

【同意】



④任期満了に伴う人権擁護委員の候補者に宮本千代子氏(西船渡)を推薦する。

【同意】



◆条例の制定◆

⑤情報通信技術を利用する方法で町の機関等に係る申請や届出、その他手続きなどを行うことができるようにするための条例の制定。

【原案可決】

⑥朝日町農村公園に八ツ沼農村公園と大谷農村公園を追加するため、朝日町農村公園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定。

【原案可決】

◆意見書の提出◆

⑦品目横断的経営安定対策の加入要件を抜本的に見直し、地域の

実情を踏まえた多様な担い手を確保する施策を強めること。また、米価の下落対策などを国に求める意見書の提出。

【原案可決】

⑧地域と中小企業に対するより円滑な資金提供や、中小企業の持つ潜在能力や事業性を重視した融資を、政府系ならびに民間金融機関に対し要請することなどを国に求める意見書の提出。

【原案可決】

⑨総合機能を持つ村山総合支庁西庁舎の維持・存続を県に求める意見書の提出。

【原案可決】

◆その他◆

⑩後期高齢者医療に関する広域連合(県内全13市及び村山管内全7町ほか県内15町村)の設立。

【原案可決】

町政報告

■来春採用の町職員2人を内定

平成18年度職員採用試験で、一般行政職1人、薬剤師1人の採用を内定。

■飲酒運転に対する町職員の処分を厳格化

大きな社会問題となつて「朝日町職員」の懲戒処分の基準に関する「規程」を見直し、飲酒運転を撲滅するため飲酒運転に対する処分を厳格化した。

■町内4地区に貯水槽を設置

8月に発注した耐震性貯水槽4基(西町、緑町、能

中、西船渡)が10月13日に完成。

■庁内プロジェクトによる総合的な定住政策

人口減少要因を把握し、有効かつ総合的な定住政策を図るため、庁内プロジェクトで検討を行い、平成19年度予算に反映していく考え。

■旧立木小で東北芸術工科大学による3カ年事業が計画中

文部科学省から「芸術とデザインによる廢校活用と地域教育事業」の認定を受けた東北芸術工科大学が、旧立木小学校において3カ年の事業を計画している。

■順調に進む光ファイバー敷設工事

11月末現在で全体の30%強が施行済み。インターネットサービス事業者もNTT東日本に決定し、11月14日から募集を開始している。今後も光ブロードバンドを体験する機



会(「夢光房あさひ」)や地域ITリーダーの配置など、地域情報化の推進に向けて取り組んでいく。

■町営路線バス 松程区内にも一つの停留所を設置

松程区民からの要望で、町営路線バス立木白倉線の松程バス停のほかに、12月1日から旧県道と町道上郷太郎線の交差点付近に、松程東バス停を設置。上郷送橋線のバスが松程を経由して運行している。

■朝日町障害者福祉計画を年度内に策定

10月より障害者自立支援法が全面施行され、同法に基づく朝日町障害者福祉計画を平年度内に策定すべく、現在作業を進めている。

■18歳以下にまで拡大 インフルエンザ予防接種への助成

65歳以上の高齢者及び今年度から当町で独自に実施する18歳以下のインフルエンザ予防接種について、費用の半額を助成する。

■3年目のりんご台湾輸出

すでにシナノスイート、王林といった中生種の輸出を行っている。消費者の反応と販売





子どもたちの未来のために

今年3月に策定された朝

望ましい子育て支援のあり方を検討

朝日町保育園検討委員会を設置

日町行財政改革実施計画「集中改革プラン」を踏まえて、今後の町の保育行政のあり方について検討する委員会が12月11日、開発センターで開催されました。

望ましい子育て支援はどうあるべきかについて建設的な意見をいただきたいとの観点から、保護者、子育て経験があり町内の職域で活躍されている有識者及び学校関係者ら10人に委嘱状が交付されました。冒頭に委員会立上げに至

る経過と趣旨、保育園運営の現状等について町当局より説明があり、委員長に小林道と町校長会長が選出されました。

今後、数回にわたる検討が進められ、平成19年度となるべく早い時期に、町長に対する意見をまとめることとなります。

これらの内容は広報紙で随時お知らせしていきます。町民の声用ハガキ等を利用して、みなさんからもご意見やご感想をお寄せください。

◎町への寄付採納報告

- ▼児童用図書34冊(50,520円相当)
奥山茂子さん(河北町在住)から
和合小学校へ
- ▼金員20万円(それぞれ10万円ずつ)
(財)ヤマザワ教育振興基金から
和合小学校・大谷小学校へ
- ▼防犯ブザー108個(175,500円相当)
大谷小PTA三役経験者有志一同から
大谷小全児童へ

▼金員10万円
長岡良子さん(東京都
在住)から



▼金員5万円
朝日柳香会(若柳由美代表)から

▼金員10万円
若柳由美香さん(山形市在住)から

▼写真 日本棚田百選「榎平暮色」1点
阿部宗一郎さん(常盤在住)から

▼金員10万円
日東ベスト(株)(内田淳
代表取締役社長)から



▼金員100万円
(株)ヨロズ(志藤昭彦代表取締役社長)から

▼金員15万円
民舞鶴見会(鶴見紅富
士代表)から



状況も非常に良く、更にふじの輸出へと結びつけていく予定。

■11月末現在で50頭のクマを駆除

町内で人的な被害は発生していないが、農産物の被害は、りんご25・6トン、洋なし0・8トン、その他にも栗、桃、すもも、養蜂への被害が報告。

■仙台圏との交流人口を拡大

仙台市において11月24日、仙台圏に在住する朝日町出身者及び町に関心を持つている方々との懇談会を開催。

■年内の一部開通をめざす大

船木地内災害復旧工事
主要地方道長井大江線の大

船木地内災害復旧工事。法面崩落で工事が遅れている状況だが、年内の一部開通をめざし努力しているとのこと。

■町内2カ所に震捨て場新設
清水地内(宮宿)と二見橋

地内(栗木沢)の2カ所。住民の負担軽減を図る。

■町立病院経営方針を策定

病院経営の安定化に向けて、院長を委員長とする委員会を組織。町立病院経営方針の策定を進めている。

■一年間の学習の成果を発表

女性まつりが12月3日、創遊館で開催。12の女性文化教室でこれまでの学習成果が発表された。

裁判員制度の 出前説明会・出前講演会 を実施しています

裁判員制度は、国民のみなさんに裁判員として刑事裁判に参加してもらい、被告人が有罪かどうか、有罪の場合どのような刑にするかを裁判官と一緒に決めてもらう制度で、平成21年5月までに実施されます。

山形地方検察庁では、学校・会社・団体・地域からの要望があれば、検察庁職員を派遣して、裁判員制度の説明会・講演会を実施しています。

▼所要時間 30分～90分

※ご希望に合わせて調整します。

▼派遣費用 無料

問 山形地方検察庁企画調査課

☎ 023-622-9924



いい湯だねえ 気持ちいい! 最高!(西小3年)
(12月13日/りんご温泉)



私たちが作ったりんご 食べてください(西小3年)
(12月13日/ふれあい荘)

まちの話題

① 創遊館ホール事業 Yaeコンサート(12月10日/創遊館)



ステージで熱唱するYaeさん

アコースティックな歌声によいしれる

故藤本敏夫氏と歌手の加藤登紀子氏の次女として生まれ、1999年より本格的に歌手として活動を始めたYae(本名=藤本八重)さんのコンサートが12月10日、創遊館ホールで開催されました。Yaeさんと言えば、某テレビ番組のエンディング曲やテレビCMソング、人気ゲームソフトの主題歌やナレーション、ラジオのパーソナリティー、そしてNHKみんなのうた「名もなき君へ」が好評を得るなど、ライブを中心に全国の幅広い分野で活躍中のシンガーです。

会場には、Yaeさんのアコースティックな歌声が響き渡り、町内外から訪れた約320人の観客たちは、Yaeさんの醸し出す世界と心に響く歌声によいしれました。



② 朝日自然観スノーパークオープン・安全祈願祭(12月22日/自然観)



シーズン中の無事を祈願するスキーパトロールの鈴木隊長

いよいよ朝日自然観スノーパークがオープンし、スキー場関係者ら約60人が参加しての安全祈願祭が12月22日、ファンタジーゲレンデのリフト乗り場付近で行われました。神事では、スキーパトロール隊長の鈴木恵太(雪谷)さんら10人が神前に玉串を捧げ、シーズン中の無事を祈願しました。

現地には当初70センチの雪が積もったものの、年明け前の豪雪に見舞われた昨年とは一転。一部にまだ地面が見える状態でのオープンとなり、参列者は一様に早期の積雪を願っていました。

ウインタースポーツの幕開け

各種大会の成績

(○内数字は順位)

■中体連新人戦山形県大会【11月18日/天童市総合スポーツセンター 体育館】

【剣道競技】▽男子団体①朝日中▽女子団体③朝日中▽女子個人①志藤綾子(朝日中2年II川通)

■第39回西村山市町対抗卓球大会【12月17日/町民体育館/参加者数150人】

【団体】①河北町②大江町③寒河江市④朝日町⑤西川町

【個人】▽60代男子シングルス①鈴木藤七(西町)▽70代男子シングルス②渡辺吉蔵(送橋)▽一般男子シングルス③鈴木和幸(西船渡)▽一般女子シングルス③清野友麻子(送橋)

■第10回町民柔道大会【12月23日/朝日中武道館/参加者数29人】

▽小学二年生以下の部①佐竹優真(常盤)②村山朝師(常盤)③村山悦史(常盤)▽小学三・四年生の部①海野静哉(八ッ沼)②渡辺健(能中)▽小学五・六年生の部①佐竹真人(栗木沢)

②佐竹恭亮(常盤)③海野美里(八ッ沼)▽中学生以上男子の部①高橋拓也(常盤)②今井健太(大町)③熊谷慎吾(新宿)③海野勇也(八ッ沼)▽中学生以上女子の部①児珠藍(大町)②和田麻里奈(小原)③五十嵐夏美(栗木沢)③阿部佑香(大町)

③これからの大谷を考えるワークショップ(12月17日/秋葉山交遊館)



馬神堰(せせらぎ通り)の現況を見て歩く参加者たち

協働の取り組み第7弾!

大谷地区のあるべき将来像を地区民みんなで考えるワークショップが12月17日、秋葉山交遊館で開催されました。これからの大谷を考える会(白

田進実行委員長=大谷連合区長)が主催したもので、小学生から高齢者まで約80人が参加。自分たちが住んでいる地域を改めて見つめ直す機会を得た参加者たちは、「こんな所があったんだね」などと普段は気付かない新たな発見をしていました。それらをあらかじめ決められた項目ごとに色分けし図面に書き入れ、班ごとに発表し合いました。

基本計画の策定から具体的な事業の展開までを、住民と行政が一緒になって進めていく『協働』の取り組み。豊龍の丘公園整備や椹平の棚田保全活動、美しい農村づくりプロジェクト(3地区)、和合の未来をつくる会に続く町内で7番目の事例。地域の全体像を見据えた今後の活動に期待が持たれます。



④いもがわ少年教室(12月23日/西部公民館)



講師の先生の説明を熱心に聞く参加者たち

そば打ち・門松づくりを体験

いもがわ少年教室が12月23日、西部公民館で開催され、西部地区の子どもとその保護者ら25人が参加しました。午前中に若月秀一さん(西船渡)と海野正基さん(同)を講師に迎えての「そば打ち」、午後からは長岡稔さん(太郎二)と相座孝雄さん(同)を講師に迎えての「門松づくり」と、一日がかりの体験教室となりました。

腕力を必要とするそば打ち体験では、そば粉を練る・伸す・切るといったそれぞれの工程に苦心しながらも、思い思いのそばが見事に完成。講師の先生特製のつゆで、冷たくて腰の強いシャキッとした舌触りの手作りそばを試食していました。

朝食レシピコンクール最終審査会 朝ごはんを食べよう運動 公募企画第2弾!

町民に広く公募していた朝食レシピの最終審査会が12月20日、開発センターで行われました。大人の部には7点、小学5年生から高校生までの子どもの部には27点の応募があり、小林道徳校長を審査委員長とする5人が、おいしさや栄養のバランス、調理の手軽さ、アイデアなどを基準に厳正なる審査をしました。

子どもの部は書類審査のみ、大人の部は試食審査が行われ、子どもの部で遠藤由唯さん(大谷小6年)の『根菜のあったかトマトスープ』が、大人の部で志藤一枝さん(川通)の『オム納豆ライス』が、それぞれ最優秀賞に輝きました。

今後、町の広報紙やホームページで紹介していくほか、レシピ集の作成、各種料理教室で今回のレシピを取り上げていくなど、朝ごはんを食べよう運動推進のために有効に活用していきます。

その他の結果は次のとおりです。

【大人の部】▽優秀賞2点「ハリハリ大根納豆(清野典子さん||四ノ沢)」 「納豆オムレツ(伊藤キエ子さん||大町)」 ※佳作の該当なし

【子どもの部】▽優秀賞2点「ミルクスープ(松田邑美さん||大谷小6年)」 「具入りたまご(最上峻太さん||大沼分校5年)」 ▽アイデア賞3点「小でまりおにぎり(菅井梓帆さん||和合小6年)」 「チューリップスープ(鈴木美穂さん||和合小6年)」 「いり豆腐(菅井千尋さん||和合小6年)」



試食審査会の模様

朝ごはんを食べよう運動 公募企画第2弾！

朝食レシピコンクール

大人の部 最優秀賞

オム納豆ライス



高齢者のいる家庭に明るい朝を！そんな意味も込め、朝食で定番の納豆をちょっと洋風にアレンジし、見た目もウキウキになるように作ってみました。良性の植物・動物性タンパク質を、一緒にたくさん取ることができます。薄焼き卵の中身は、おみ漬けやダシなどの季節に応じた薬味を混ぜ合わせた納豆ごはん。今回はおみ漬けを使って、付け合わせにミニトマトとブロッコリーを添えてみました。

レシピ提供者 志藤 一枝 さん（川通）

あけまして
おめでとー
ごきげんませう

皆様にとって、今年が素晴らしい年でありませう。広報委員一同から挨拶申し上げます。
今年も、皆様に頼んでいただけると励みとして、より一層心がけた伝達づくりに努めてまいりますので、ご指導とご鞭撻の程よろしくお祈りいたします。

広報委員長 清野 則昭（四ノ沢）
同副委員長 登坂ひかる（八ツ沼）

広報委員 成原 孝一（松尾）
遠藤由美子（舟渡）
音井千代太（大隅）
清野 千春（古楨）
五十嵐武喜（本町）
諏訪 紀代（大町）
阿部 安彦（大谷五）
長岡 由美（太郎一）
鈴木 祐美（助ノ巻）
長岡 季代（総務課）
日笠 紘（産業課）
佐久間 淳（税務課）
木村 朋恵（健康課）
長岡 昭博（建設課）
白田 征治（教育文化課）
清野 雅英（総務課）
早坂 健一（総務課）

担当係長 清野 雅英（総務課）
担当者 早坂 健一（総務課）

